落日のパトス
14
Rakujitsu
no
PATHOS
Presented by
Tsuyatsuya
艶々
ヤングチャンピオン
コミックス
YC
COMICS

カバーデザイン 土方芳枝

RAKUJITSU-NO-
PATHOS
落日のパトス
14
Presented by
Tsuyatsuya
ヤングチャンピオン
コミックス
COMICS

落日のパトス 14

CONTENTS

[初出]
別冊ヤングチャンピオン
2022年9月号～
2023年3月号

［ここまでの「落日のパトス」は］

漫画家を目指す青年・藤原の住む部屋の隣室にかつての恩師・仲井間が引っ越してきた。
同じアパートの〝隣人〟として交流を始めた二人…。

自室にて仲井間の顔に欲望をぶつけてしまった藤原。一方で妻として夫との行為に臨む仲井間。壁越しにそれを聞く藤原は〝NTR性癖〟に開眼…!?

新担当・宮の提案で、仲井間と共に新連載の取材旅行に行くことに…!?

訪れたのは〝思い出の地〟である熱海。風呂での撮影によって、高まる２人の情欲。この取材旅行は、普通なままでは終われない…!?

【人物紹介】

藤原 秋
Aki Fujiwara

漫画家の青年。仲井間にかつて犯した行為を後ろめたく感じていた。普段は物静かな性格だが、性的な好奇心は人一倍旺盛。

仲井間 真
Makoto Nakaima

旧姓：祐生。藤原の高校時代の恩師。現在は結婚し、退職。夫の仕事の都合で藤原の住む町に引っ越してきた。年の差婚で、男性経験は夫ひとりだけ。最近、夜の夫婦生活に物足りなさを感じている。

神保まさみ
Masami Jinbo

藤原が大学時代に所属していたサークルの後輩。藤原のアシスタントをしていたが、漫画家デビューし独立した。垢抜けない感じの少女だが、胸が大きくスタイルは良い。藤原のことを狙っている。

筧 エリ
Eri Kakei

末岡が出会い系アプリTenderで出会った24歳の人妻。とても陽気な性格で気が遣える。高校時代に漫研に所属していたためアシスタントとしても大変有能。

宮 ヒナコ
Hinako Miya

新たに藤原の担当になった女編集。
漫画のことはほぼ知らないが、何かと行動的な上、天然。処女で寝相は最悪。

第94話
先生もテンション高めでしたよね？
NONY
MENU
1/10
F4.0
+0.3
ISO 800

カシュ
こ……
こんな感じ…？
カシュ
あー
いいですッ
そんなんっス！
カシュ
カシュ
嘘みたいだ
カシュ
こんなふうに

NONY

先生の素肌を

堂々と正面から…

いや正面ではないけど

見ることが許されるなんて……!!

カシュ

カシュ

F4.0 +0.3 ISO 800

これまでも
覗いたり

目隠し
されてたり

それこそ後ろから
触ったりも
したけど

でも全部
戸惑ってる
最中で…

…こんなふうでいいの？
カシュ
じゃあ
もう少し腰を上げてこう……
カシュ
カシュ
膝立ちみたいに…
カシュ
カシュ
カシュ
でも今日は──

カシュ
カシュ
……
カシュ
ザバ
カシュ

……こう…？

今までと全然違うのは
カシュ
すごいなお風呂の雰囲気で
カシュ
すごい…インスピレーション湧きます…!
カシュ

圧倒的な
ナマの
肌感

あ――……
カシュ
僕は
1/80
F4.0
カシュ
今までなにを
見てきたんだ

毛穴まで
わかる
陽光を
浴びる
ことのない
そんな
場所の
本当の色
F4.0
1/30
肌の
リアル

先生の
〝色〟……
あ…
あ――
こんなに
肌…
キレイで…
だめだ
直視
できない…
液晶に
逃げてしまう
あ…でも
ちゃんと…
じっと見たこと
なかったから
かなァ…
こう……
なにか
喋ってないと
身体の
ラインも…

キレイ…だ……ッ
………
ああう
ヤバイなァ…
僕……
カシュ
…そんなに
カシュ
カメラの
液晶ばっかり
見て
………!

ちゃんと…
その目で見て……

ドッカーン
感じることも
必要なんじゃないの…？

……じゃあ

じゃあ先生……
僕も一緒に
そこで
ニュル

一緒に感じてもいいですか…？

いつだってそうでしたよ
グッ
僕は先生を……
先生と
一緒に
あ……
同じように
感じたくて

先生の
その手の下の
陰りを
想像して
手に
入れたくて…
だめだ
僕
これ
本気の
告白
しちゃう
やつ
ずっと——

さあではそろそろ
熱海の町中を
浴衣でそぞろ歩いて
不倫カップルの疑似体験といってみましょうかあ―――！

いえ……
………ハイ
スル
スス…
行きましょう……か
…………
だめだ
こういうこちゃこちゃっとした路地もいいですね
そうね昭和情緒溢れてる感じ
カラ
カラン
コロン
薄々は気付いてたけど僕は
こういうのも熱海っぽいっていうんですかね
下半身の勢いだけで大事なコトを言っちゃう気がする…
かもねえ

ほら
藤原先生
撮ってますか
ー？
でも
あっ
撮ってます
ようー
なんとなく
それは

先生も
そうなんじゃ
ないかって
思ってたりもする

だから
この旅行は
まだまだ
油断
ならない

第95話
黒子のわりには出しゃばってませんか？

ファンタジービジネスホテル
とんぼ玉
ひらい
はふー
さすがに
このカッコだと
寒いね
そうですね
じゃあ
そろそろ
戻りましょうか
中央案内所
ホテル案内所
ですねー

旅館で夕食出るんですか？
ハイ

ちゃんとこの旅行に相応しい食事を頼んでありますよ！

わぁ！
相応しい…

……ってなに？
不倫旅行に？

もうお部屋に用意されてると思いますよ
ペタ
ペタ
いこういこう
ペタ
お腹も減りましたしね
ペタ

しょぼ〜〜ん…
シンプルぅ〜〜〜ん
……ほう
アレアレ？朝食と間違っちゃったかな？
いえ 私がこうお願いしました
不倫旅行は逃避行…
お金も節約
ねえ…
常に質素！

はぁ……
なるほど…
相応しい……ね
――って
それはともかく…

なんでミヤさんそんなに離れてるの？
いやいや
うん…一緒に食べましょうよ…

ココは2人寂しい夕餉の時間
その様子を
私はこちらからしっかりと記録しておきますから！
ムービーでしっかりと！
ヘンなトコでリアリティ求めるなァ

あっ でも
この煮物
凄く美味しい！

モグ

ですね

お刺身も
量は少ないけど
すっごい
美味しいですよ

モグ

モグ

お酒が
欲しく
なるねぇー

左手で
おはし使うの

取材
なので
そこはね…

むっかしーい

ねぇー

それが
残念

ねえ
ミヤさん
遠いよ
ねえ
寂しい
わたくしは
黒子(くろこ)と
思って下さい…

さてじゃあ
ご飯も
終わった
ことだし

やることも
ないし…
温泉でも
入ってくる
かな
あー私も
そうしよ
つかな
いいですね

ではその間に
お膳を片して
もらって
お布団を
用意して
もらいます
わーい
あげぜん
すえぜん
〜♪

こ…これは…

布団がこんなに…密接…

それに…お布団が細いや…

昔の商人宿なんかではこういうサイズの布団が多かったそうですよ

うおっ

シャッ

それに！

やはり・・・・・愛する2人の寝所ですから
フフフ
当然この距離でしょう…
ファフフフフ

大丈夫 私はこちらの次の間で休みますので…
お2人の邪魔はしませんよ…フフフ
ああ…隣にいるんだ…
スススッ
では ごゆっくり……

ま…まァ 疑似ですしね
そんな…ヘンなコトなんてねぇ?
え…うん
そうねっ

………

なんか…
こう…

かしこまって
こうなると
……
なんか
ヘンな
感じ…
ですねェ…
なんだか…

新婚の初夜
みたいだ……
しらんけど
福井の
あの時は
なんかバタバタ
してたしね
だあえっ
ガケっぷちの
再会とか
合宿での
ケンバパアとか
そうですね
………
キョーリュー
見たりとか
ケンバパア
とか

………
じゃあ…
休もうか…？
です…ね
カチン

寝られる
わけがない…

設定…
とはいえ
先生と
こうして2人で
寝てると…

ほんとに
不倫旅行
してたら
僕らは
どうなってるん
だろう?

先生は…
ダンナさんから
追われる…？
僕は…
僕は原稿も
全部
投げ出して
そして
なにもかも
失って…
でも

先生を……
そう…
先生だけ…

先生と…
モゾ
ひ・と・つ・に
な・る・こ・と
だけが……
僕の
願うことかも…

先生と……
モジ…

ビクッ
くる
ぎゅ…

先生と
ひとつになりたいと――
ゴンッ

ーッ
はっ
グイッ
はっ
ススス…

グッ
先生
ブラ……
してない…？

はっ…
あ
はっ
は

――はっ…
あ

は
アキくん……
あ
先生……
本町商店街

ん……
ミシッ
うッ…
ミシッ
ミシ
ミシ
ギッ
スス…
ギシッ
んんんッ
ギシッ

んんんッ
んっ
……
くっ
はあっ

ミヤさん…
ドッ
うっ…
ビクッ
……
ビクッ
んんんっ
はあッ…
はうっ
ギッ
うなされてる…

なんなんだ
この人…
はっ
うっ
ギシッ
この
うなされ方…
ギシッ
んんっ
ミシッ

なにかに
呪われてる
……？
ううぅッ
んっ
くっ
ギッ
ミシッ
ビクッ
ギシッ
むしろ
呪われてれば
いいのに…

４コマのパトス

うっ
ふぐぅ…っ
んんッ
うなされてる…

うう…
ど…
どうして…
寝言…？

どうして裏切った…
たった一人の家族だろう！
それなのに
お前は…！

やめろ！ 彼女は…
それでも彼女はお前を
愛していたんだ！
うわあああ
なんか
盛り上がってる
よくわからない
けどネタに
なりそう!!

第96話
これってホントに不倫じゃない？
そっか…家族風呂のほかに
ちゃんと男湯女湯もあるんだ
チョロロロロ
そりゃそうか…
………
チャポン…
にしても夕方のあれは……
あのときは
ヤバかった……

ちゃぷ…
アキくんに撮られることで
すごく……
わたし
すごく大胆になってた
たぶんあのとき

アキくんに委ねようとした
アキくんに……
ちゃぷ…
……
…アキくんがあのまま
私を求めてきたら…
……仕方ないって
チョロロロ

――ってさ
こういう雰囲気に流されすぎよねわたし
こんなトコであんなコト……
誰か入ってきたらどうすんのよ
――って他に宿泊客いるのかな…？
すごい静かだけど
とりあえず宮さんがいてよかったわ
いいとこでブチこわしてくれて…
…そもそも宮さんのせいでもあるけど
……
カララ

あ
あ
ちょうど
いっしょだね
ですねー
そっち
お客さん
誰かいた？
いえ
だれも
やっぱりかー
まあ
とりあえず
町ブラしたり
ご飯食べたり
なんだかんだ
疲れました
ねー
でも
あとは寝る
だけだし
そうですね
リセット
できたし…
これで……

ぴと―ん

この前
泊まったときは
ダンナさん
朝まで
飲んでたし…
ハネムーンは
グアム
だったしな
おとなの
パジャマは
しませんよ
なにを
ゆってんですか
フフフ…
ほかに
男の人と旅行
なんてしたこと
ないから
こんなの
はじめて…

男の人と
……？
あ……

ううん
アキくんとは
ふたりで
泊まったっけ
……

ああ…
さっき……
せっかく
冷静に
なったのに…

ヒュウウウウウ
ガタ
ガタ
近すぎて眠れない…
ガタ
コッチ
コッチ

コッチ
コッチ
コッチ
コッチ
コッチ
アキくんも眠れないのかな……………
コッチ
コッチ
コッチ
あ…………

コッチ
コチ
コッチ
コッチ

ああ

いま
わたし

なにか

されたら

触られたり
したら

ギゅ○○○

――――っ……

すぁっ
はっ
あっ
あ……
アキくん……
やさしい…掴みかた……
すぁっ
はっ
はっ
は

でも……
はぁっ
は……
アキくん
……
もっと…
ああ……
これ言っちゃ
いけないやつ
?
でも………
はっ
はっ
先生……
も………
もっと
だって
なんかもう

わたし
もうごまかせないよ
もっとつよ…く……
アキくんと

もっと強くして……え……
アキくんとしたい……

アキくんに
されたい!!

強く……して
は
あっ
もっと……
ぎゅっ…って…
はぁ
つよく……
つまんで…
……
はっ
……ッ

ギぎゅっ
――――ッ
ああ

そう――――
ビクッ
こうっ
はぁ
はっ
ビクッ
あ
ビクッ
すぅ
はっ
アキくんにこうしてほしくて
しかたなくって

しかたなくって

キスでも
わたし
んっ
こんなに
溢れちゃうんだ
すっ
んんっ
……
!!
……ッ

あっ……
なにしてんの……？
あたし……
え……？
こんな
こと…ッ
!?
!?
ドンッ
ドスンッ
んんっ
んんッ
あわっ
バタタタ…ッ

ん…ッ
ドスッ
ズンッ
んんんん
ミシッ
くっ…
ズルルッ
……
んんん
ミシッ
ズシャッ
バタン
ハ…ハハ……
なにしてんですかね
これ
んぎぎぎ
……ねェ…
んん
ミシッ
どうしよう
替えのパンツ
もうないのに
なんなんだこのひとミヤさん……

第97話
上げておいて
落とすってやつですか？

申しわけございませんでしたっ

………
その
お2人の顔を
見るかぎり…
夜中にまた…
やらかしたの
だろうと……
………
ジオ
ジオ
ジオ
ジオ
ジバ
ジジ
…自覚は
あるんだ
……？
はぁ…
ジオ
ジオ
両親や
兄達からも
よく……
絶対同じ
部屋で寝たく
ないと………
ホントに
記憶がない
ので……
なにをしてるか
わかんないん
ですが…
朝になると
まず 寝たときと
違う方向に
寝てるので……
ダブルベッドで
ねております
うん
うん

今回も
そこを
鑑(かんが)みて
私だけ
別の部屋で
休むことに
したんですが
………
ああ…
なるほど…
くっ…
こんな
フスマ一枚
では……
ガタ
ガタ
ていうか…
これ……
別部屋って
いうかな？
なぜ
マクラが
タテに…
ぐちゃあ
まあまあ
もういい
ですよ
それより
朝ごはん
食べましょう！
そうね！
お味噌汁
冷めちゃう
あ！では
ごはん
よそいます！
おいしそう
——とはいえ
ゆうべ
あんなふうに
あんなトコまで
いっちゃって
モグ
モグ
キスまで
しちゃって

むしろそのせいでドキドキしちゃって寝られなかったんだけど…
おいしいですねこの干物
ほんと！脂がのってて！
ねーおいしいですねー
…………
ズズッ
そうだよな…………
そもそも……
ミヤさんの邪魔が入らなければ……？
あのままずっと……続いてたら……？

あのとき
先生は
間違いなく
もう僕を
受け入れて
くれてた

だから
先生から
あんなふうに
キスだって

……舌が
あんなに
僕の中で
のたうって
まさぐって
ものすごく
僕の舌を
からめとって

あのままなら
きっと
僕と先生は
この部屋で
朝まで
つながって
いたんじゃ
ないだろうか

あ……

すごく…
ボッキしちゃった……

！

チラ

へへ……
あれは
夢じゃないんだ……
さてロケハンはこれでほぼおしまいなわけですが…
中央案内所
ホテル案内所
最後に行っておくべき場所があります
最後に？

熱海といえば
秘宝館ですよっ
ひほうかん…

──って…あの…エッチな人形とか営みを…テーマパークにっていう……
そうです！
よくごぞんじで
でも…作品的にあんまり関係なさそうだしべつに行かなくても……
プップー
いいえッ

秘宝館を見ずして熱海を見たと言えるのか？
プー
言えないでしょう⁉
プープーッ
……行きたいんですね…
……
プププー

まあ……それじゃあ行きますか
プー
プー
プップー
……
パオー
うるっさいな！
プー
どこの車が……
プップー
ドーッ

あッ!?
あれ――
プッ
プッ
センセーイ
ミツアキくん!?

きっ……きぐうですねェー
あれっおやっ宮さんも!?
こんにちは偶然ですね
ですねッ
ミヤさん目当てか……
…いつから待ってたんだろう……？
昨夜くらいからいたんじゃない……？
デジャヴ感ハンパないけど…まあせっかくだし
乗せてもらおうかな
がってんっス！
そうね
あっ宮さんは助手席にどうぞっ
ハイ

ついた
ついた
ミツアキくん
よく道
覚えてたねー
前にも
来たっスから
ロープウェイ山頂駅
熱海秘宝館
P 専用駐車場
ロープウェイ山頂駅
熱海秘宝館
P 専用駐車場

へえ
前にも
ハイッス
あのときは
上の熱海城に
行ったたん
スけど
まさみセンパイも
いっしょで
楽しかったたっスね！
ピク

あ──
ふーん…
あのとき
ね──
いや
あれは
なるほど
あのあとねー
そっか
そっかー
べつに…
そんな……
チケット
買いましたよ！
?

さあ参りましょう!
ハイっス!
そんなに…?
あんな意気揚々と…
秘宝館入口

ハァ――……

おおっこれはなかなか…
うわ――……
うわ――……

なんて ゆうか……こう…
盛大な下ネタ博物館…?
おもしろかったけど…
ハハですねー

宮さんとミツアキくんはまだ中かな
宮さんがすごく熱心に見てて……
ミツアキくんはそんな宮さんを熱心に……
あははなるほどねー

お
展望台だ
わ——
ほんとだー
お？
？

昨日の…
その・・あれは……
なかったことにしよう…?

こう……暴走した…っていうか
でっ…でも…僕は……先生と…その
はじめて……(キスを)…して…
うれしくって…
ごめん
そう………
だから……
それも忘れて?
ぜんぶ

ぜんぶ
グラッ
わすれて……
わすれて……
わすれて……
は――楽しかったっスね
…まあまあでしたね
つやつや
熱海秘宝館
専用駐車場
さあ では今度こそ帰りましょうか
えッ!? もう帰るっスか!?
ハイ 用事も済みましたし
夕方までには戻らないといけませんし

なのでミツアキさんとはここまでですね
1人で気をつけてお帰りください
おつかれさまでしたの目
ザバザバ
うっ
ううっ
そんな言い方…
さみしいっス
でもそこがゾクゾクゥ
駅
…ミツアキくん
ポン
はいっス?
僕さ……ミツアキくんの車でいっしょに帰っていいかな?
えっ

ミヤさん
いいですよね？
僕は
ミツアキくんと
いっしょに…
もう少し
資料写真など
撮って
帰ります
ああ！
そういう
ことですか

じゃあ
私達は
新幹線で
帰りますので
実りある
取材を！
館

ハイ……

コォォォォォォ

まことさん
ビールです

まことさんがいたおかげで実りある取材になったようです

ありがとうございました

海……
海辺へ…行こう……
は？

砂浜がいいな…
ブロロロロロ
す砂浜？

夕日を……見たいんだ……
どうしたんスか!?センセイ!?泣いてるっスか!?
いいから行こう……
……っス！

4コマのパトス

忘れて？ぜんぶ
ぜんぶ

ショック受けてたけどここは大人として割り切って接しないと…
あっアキくん！
げ…元気～？

あ…初めまして！
もしかしてお隣りさんですか？

藤原と言います今後もよろしくお願いします！
忘れちゃった
ぜんぶ

第98話
私の代わりにその子なの？

チュン
チュン
じゃあ
行ってくるよ

たぶん遅くなるから
先に晩飯食べてて
──ん
いってらっしゃい
ウィィィン
──はあ

あれから
一週間以上
アキくんと
会ってない

もう
わかってる

アキくんが
私を求めてる
こと

そんなの…
わたしだって……………
………
ドサッ

あの夜
たぶん
布団に入って
わたし
一瞬寝てた
そして
夢を見ていた
アキくんと
手を繋いでる夢
ただ
手を繋いでる
――けどわたし達は

すごく満たされた幸せな気持ちになって
うれしくて
それが夢だと気付いた時
なんだかさみしい気持ちになって
横を見たら
アキくんもこっちを見てて

それから
わからない
とにかく
アキくんに
さわって
ほしくなって
もっと
深く
近く
なりたくて

そうだよ
アキくん
わたしだって
そうだから
あンッ
スル…
わかるんだよ
は
あんなの
………ッ
はっ
はっ
チュク
一回
はじめたら
もう……
チュク

ガマンできなくなる……っ
なっちゃうよ…
ぎゅううう。。。っ
チュク
クチュ
あ…あっ
あれから毎日
あの時を思い出してはオナニーがやめられない
はっ
クチュッ
クチュ
ヌチュ。
はあっ

はっ
アキくん
あのキス
はっ
んっ
はぁ
クチュッ
ヌギュッ
アキくんの舌
ヌチッ

あ
クチュ
あ
もっと
してほしいもの
はっ
アキくんに
強く
ねじられた
私の乳首——
ギュッ
あはぁ
クチュッ
はっ
もっと
もっと
はぁ…あッ
ギュ
ん…
もっと
エッチな
こと
んっ

こんな格好で
あ
うしろから
ビク
グヂュ
あ
はっ
ヌギッ
クチュ
ビクッ
アキくんに――…
アー…ッキ

ん…
……だめ
……ッ
となり(アキくん)に聞こえちゃう…
ヌチュ
クチュ
はッ
あ
ふっ
ヌチュッ
ヌチュ
ん…っ
クチュ
でも…
イく………
……ッ
ん…
ハァ
ハァ

……
ハァ
ハァ

けっきょく…今日もしちゃった…
思い出したらもうおしまいだ…

…………
キス……

しちゃったんだな………
とうとう…

…………

……でも
ここまでにしないと…ね

でも…
だからといって

うん…
不貞は
……ダメ

わたしに
とっても
だけど…

アキくんに
とっても

とても
よくない…

……

だいたいさあて
元教え子と
そんなのまるで
ロマンポルノの
ようじゃないの
さ美人女教師

でも
このままだと
なにか…
どんどん
アキくんと
顔を
合わせにくく
なっていく
ばかりで…
現状を
打破する
………
こう……
なにか…
ああ…
やっぱり
会いたいんだ
わたし
アキくんに
……うん
少なくとも
フツーに
………
今まで
みたいに
また…
だって
わたしべつに
アキくんのこと…

べつに………
………

これは……
気付いちゃ
いけないヤツ…

——うん
とにかく

んっんっ

とりあえず
アレは取材の為の疑似体験ってことで…

押しちゃった…
でも
アキくんがあの時のかんじで

無表情なかんじで出てきたらどうしよう
はァ〜〜〜〜い
それに耐えれるメンタルをわたしは…
ん？

え？
女の…声？しかも…
バタ
バタ
バタ
バタッ
この声は…
ガチャ
はい
はーい
あれっ

え!?まことさん!?
まさみさん!?
こっこんばんは…
えっ?
ヒョコッ
えっ?
せっ先生!?
どういうこと…?
……!?
なんでまさみさん…が……?
いつから……!?

4コマのパトス

誰も見てない所でイジっても面白くないじゃないっスかー

第99話
なんでその3人
なんですか？
はア〜〜〜〜
お風呂
いただきました
っス〜〜〜〜
ホカ
ホカ
でろん

ちょ…またエリさん
なんてカッコで…！
あーー
あーー

ほらほら エリさん その辺にしてあげてねー
はあーい
髪かわかしてこよー
彼は匠拓真くん 大学1年生
キミもいいかげん慣れなさいよ
いやっ僕はっ
この仕事場の規律をっ
乱れた空気にしたくないと！
2か月程前からアシスタントをしてもらってる
騒げば騒ぐだけ喜ぶわよあのひと
そういうタクミくん面白がってんだから
漫画家志望でちょっとストイック
そうっスよー たまのお色気楽しめばいいのにー
たまにじゃないから！

でも
ほら
さっきのが
まさみセンセ
だったら？
ガタッ
えっ……

カリ
カリ
………

それは……
じつに…
べつに…
エヘ♡

ほら
正体そんな
もんスよ
あー
ねー
…そんな
ストイックでも
ないかも
しれない
いやっ
ちがいますッ
そんな
僕は決して
シー
他の部屋に
響くよー
…スミマセン

なんにせよ いまは このメンバーで
さーて じゃあちょっと シャワって こよかなー
眠くなって きたしー
なんとか 私の連載を 回している
いま タクミくんが ワク描いてる から
そこの背景 よろしくねー
へーい
ふう
パタン
タクミくんは
大学の漫研で 見つけた アシスタント
ちょっと 潔癖だけど いい子

はふ―――
ザザ
キュッ
目が覚めるぅ……
カレが少し
私を意識
してるのは
わかってる
は――

でも
それを知った
ところで
どうにも
反応できないし
するつもりも
ないし……
ていうか…
カコッ
いい子だけど
そういう
アレじゃない
しなァー
アシスタント
としては
これからも
やってほしい
わけで
そういう意味でも
メンドクサイ関係に
なりたくない
ワシャ
ワシャ
まあ
その辺…
グイグイ
こないのは
助かるけど

だいたい
わたしは…
ヴーン
ヴーン
ザー
にしても
髪伸びたなー
1年の冬
くらいかなー
ん？
着信
アリ…？
不在着信
!
センパイ!?

あー
ごめんね！
忙しかった？
うん
じつはさー
その……
アシスタントが
なんとか
ならないかなー
…って
うん……
ちょっとね
すごく…
…かなり
遅れてて……
でも
カズヒデは
なんか女の子と
ハワイ
行っちゃって
さ……
ミツアキ
くんは……
うーん…
うなされてる…
いやほんと…
今回だけさ…
なんとか
ならないかなって
ほら……
最終回だし
……

さいしゅうかい!?
うん……
最終回なのにそんなかんじなんですか!?
うん……だからさ…
申しわけないんだけどエリさんとか1日だけこっちに……
……いきます……!
え?
わたしが行きます!
えっでもまさみちゃんも原稿が……
いいんです私は大丈夫ですから!
それに…
その連載の最初と最後……私も関わりたいですもん

そっか…そうだね
じゃあ……頼めるかな？
まかせてください！
ミツアキもビシッと仕込み直しますから！
はい！大丈夫です夕方には伺います！
はーいでは……
トッ…
やった！久しぶりにアキ先輩と
いっしょにいられる!!
それにはまず……

はア!?

ええと
つまり…
まさみセンセがフジワラ先生のアシをやるため
自分の原稿はあーしら アシに任せる…と
いえす!!
ハア?
準備万端!!
というわけで2人ともなんとかよろしくね!!

いやいやいや おかしいですよ その論理!!
ていうか〆切明日って言ってましたよね!?
ていうか 先生いない間になにするんです 僕ら!!
フフフ タクミくん いいこと?
担当さんが明日といえど本当の〆切はあと3日は大丈夫
そしてキミたちは背景の描きだめもしておいてくれたらいいのよ……
……っ
使うかどうかわかんないけど

ま……なにより…

人には行かなきゃ行けないときってあるのよ……

フッ

「フッ」ってそんなイイ顔してもおかしいですからね!?こんなのッ

ダッ

あーあー

せんせいっ

とりま残りの背景埋めといてね!!

確認
タタン
タタン

センパイに
会うの
久しぶり…
でもないか
この前
みんなとお風呂
行ったとき
会ったっけ
ガタン
ゴトン
ガタン

でも……
2人きりに
なるのは
ほんと
久しぶり
……
フフ…

フフフフフッ
ウフフフフッ
ガタン
ゴトン
ガタン
ゴトン

SEIBU 都立家政駅
Toritsu-Kasei Station
南口
あー この駅で
降りるのも
久しぶりー

でも…
そっか…
カン
カン
カン
仕事場
ミッツも
いるって
言ってたっけ…
ざんね……
ゴトン
ガタン
ガタン
ん？
コホ
コホッ

ミツアキ？
あっ
センパイ
お久しぶり
っス！
どうしたの？
仕事は？
いやァ……

ずっと
眠いというか
だるいなァと
思ってたら
熱があって…
それで
センセイが
帰りなさい…
って
いやー
センセイ
やさしいっス
コホ
コホ

おつかれ！
なんスか
その満面の
笑顔は……

あ――会ったの？
そうなんだよ ミツアキ君 38度もあって…
やたら眠そうだし寒がるからヘンだなァと…

センセイはやさしいなァって感謝してましたよ

いやァ… 風邪うつされたら困るから…ってだけなんだけどね……
アハハハハハハハ
ガタ
ですよね――!

まあ大丈夫ですよ！
ヤツの分カバーして余りある働きを私が!!
グッ
うわあたのもしい～～～～
マジで

どこからやります？
じゃあこっちのページのうしろを…
はーい！

シャッ
シャッ
シャッ
カリ
カリ
カリ
カリ

なんか懐かしいですね……
え？

センパイがはじめての短期連載やったころもこんなふうに

夜中から朝までずっと
2人で原稿やってたなァ――って

あー――そうだよね
カリ
カリ
最初だけってお願いしたのにね
カリ

結局 全部来てもらって……
そのあとこの連載がはじまってからも……
いえいえ私も勉強になったし
シャッ
カリ
カリ
カリ
シャッ
なにより楽しかったですし……

いろいろありましたよねー

いろいろあったねェー

カリ

カリ

シャッ

シャッ

この連載を機にミツアキくんに来てもらったり

カズヒデもこの作品から来てもらうことになったし……

あ……エリさんもそうだね

センパイとシャワー室でたわむれたり………

ふたりでラブホテル入ったり…

ん？

ん？

えっ
なに？
まっ白に…
センパイが
まっしろ…

ちょっと…
この前……
またロケハンに
行ってきて
熱海……
それで
色々…
ちょっと
ごめん…

ロケハン？
うん次の
連載の
準備でね
すごーい！
ロケハン
なんて！
取材費
出るんだー
あー…まあ
担当さんが
グイグイで
………

担当……
ハッ
あの…
日本人形みたいな
女の人……
あの人と…
2人で
ですか……？
………

えっ なに
この沈黙
まさか…
あの担当の
女の人と……
旅先でなにか
あったとか…!?

いや
2人じゃ
なかったん
だけどね
ホッ
あ…あ――
そうなん
ですね

3人で……
へえ 3人で…
あとは
だれが……

は？

は？

4コマのパトス

私 まさみ!
恋する普通の女の子

センパイのピンチを救うべく
自分の原稿を放って
駆けつけるわ!
待っててセンパイ!
ヴーッ
ヴーッ

ヴーッ
ヴーッ
担当さん

あ…もしもし…
すみません ちょっと
体調を崩しちゃって…
ゴホッ
はい…なので少し
遅れてしまうかも…はい…
ゴホッ

ほら
アキくん…
いいよ……
こっちきて
第100話
ハア?
スル…

まこと先生…

はっ
ほんとに……いいんですか？
はぁ
はっ
ね……
こうして2人で……
ここまできたんだから
我慢しないで

わたしと
いっしょになろ

まこと……
…先生……
……

はっ
はあ

はっ
先生
このまま
はぁ
はっ
僕
先生のなかに……
うん
はっ

いいよ
きて
ハッ
アキくんの
童貞
ハァ

わたしが
ハッ
もらっちゃう
から………
ハアッ
まさ…ちゃんっ
ハア
・・・んっ・

まさみちゃん……⁉
ハッ
ハァッ
ハッ
ガタッ
ハッ⁉

べつに
アシスタントとか
漫画になにも
関係ないのに
……！
いや……
次の作品は
人妻の逃避行モノ
やろうってこと
でね………

そのイメージを
つかむように
と……
担当の
宮さんが勝手に
頼んじゃって…
さあ
いっしょに
参りましょう
チケットも全て
弊社が負担
いたしますよ！
は!?
ほほう…
あの人が
……

まあ……
ちょっと
テンションの
不思議な方だな
——とは
思いました
けど……
なるほどね…
うん……
まあ否定は
できない…
で まあ
そんな感じで
3人でと……
そうか
………
3人で……

ほら せっかく 3人で いっしょの夜を 過ごすんですから……
あっ……
あら フジワラ先生てば
こんなに乳首を立てちゃって…
いやらしい……
ほら 力を抜いて……
だ…… だって……

人妻と美人編集者に攻められては童貞の先生はイチコロですわね
あっ
う
フフ……アキくんの先っちょからいっぱい出てる
ああ
ああ…

3人で!?

あ――
うん

3人で
行ったよ?

イった!?

この間わずか
0.5秒であった

はい?

ただ……
カリ
カリ
カリ
カリ
カリ
ハア……
カリ…
やっぱりセンパイ
あきらかに
元気
ない……
これは……
カリ
カリ
カリ

その熱海での
ロケハンで
なにか
あったと…
そういう
わけか……
カリ
カリ
カリ
さっきの
妄想みたいな
ものじゃ
なくてね
だいたい
エッチなコトが
あったなら
もっと
テンション
上がってるような
ひとだし……
──あの
センパイ

な…なにかっ
……って…
でなければ
そんなふうに
なりませんって
さすがに
ヘンですすって！
なにが
あったん
です？
………
なにか……
か

ズズーン
どうやら……
なにもなかったらしいんだよ…………
はァ？
なにも……ない……
わけがわかんない……けど
ですか……
じゃあべつにお布団並べていっしょに寝たとか
そういうわけでもないんですね
あそれはしたけど
それならそれで……

はァ!?
ガタタッ
今日ソレ多いね
そういうシチュエーションの写真を撮ったりね
そういうのもしたからさ
ああ………
まァ……なんかよくわかんないけどおそらくは
センパイはワンチャンあるかと
となりの人妻と旅行に行ったけど
両手に女
結局"なにもなかった"いや……むしろ

この様子をみると
むしろ希望を断たれるようなコトを言われた……？
これは
ひょっとしてチャンス………？
ガタ…

ぎゅっ

えっ……

えっ⁉

センパイに
なにが
あったか
わたしには
全てを知る
ことが
できませんけど
センパイが
さみしい
ときは
いつだって
わたし
そばに
いますから
………ね？

まさみちゃん……
センパイ……
ピンポーン
ビクッ
そういえば出前頼んでたんだった…
この時間にくるように
あーハイハイ私出ますから

え

あれっ

え？

まことさん……!?

まさみさん……？

『落日のパトス』第⑭巻／完

4コマのパトス

!
あ…
ギッ
ギシ
あ…

かすかに喘ぎ声が…
あ…
う…
ムラ
ムラ
我慢してるっぽいけどそれが逆にエロい!

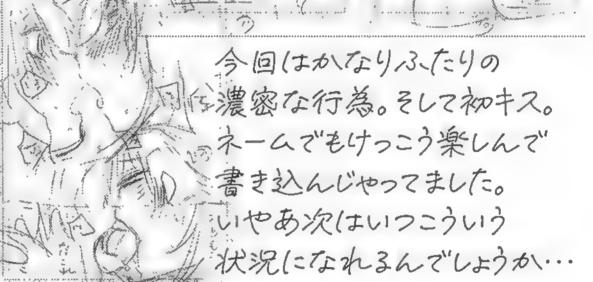
先生昨日は夜更かししてましたね
けっこう遅くまで声が…
えっ

昨日は実家行ってて誰も居ないはずだけど…
!?

あとがき！

ではこの巻も各話について
思うことをつらつらと。

#94～#96
13巻から引き続き熱海回です。
前回の熱海ではまさみちゃんが、
今回はミヤさんがジャマー
として活躍しましたが

今回はかなりふたりの
濃密な行為。そして初キス。
ネームでもけっこう楽しんで
書き込んじゃってました。
いやあ次はいつこういう
状況になれるんでしょうか…

ちなみに#97で秘宝館が出てくるので、資料写真を撮ろうと、久しぶりに
行ってみたら、なんとその日に限って臨時休業！ロープウェイすら乗れず
タクシーで山の上まで行って、秘宝館の外観だけ撮って帰りました…

#98～99
まさみちゃんの髪が伸びました。スピンオフ「黄昏のエトス」での
長い髪がちょっと気に入ってたのでまた伸ばしてもらいました。まこととの
見た目の差別化にも良いかな、とも思ってます。

#100
初の連載100回！めでたし！
まさみちゃんの妄想回ですね。
あくまでまさみちゃんの妄想なので
あんまり深いとこまでは描かず…

ーというわけで15巻もまたよろしく
お願いします！

RAKUJITSU-NO-PATHOS
次巻予告
禁断の隣人愛欲物語。
誰がための情動なのか。
誰がための貞淑なのか。
ほらっ……
こうッ
あッ
はあッ
はんっ
いまさら…なにを話すことが…
あるんです……？
想像以上の
拒絶感!!
先生の言いたいことは…
あのとき…秘宝館のとき全部わかりましたから…
ぼくは拒絶なんて……!!
それはむしろ先生じゃないですか!
うん…そう……
そうね
じゃあ悪いのはわたしでいいよぜんぶ!
ずるいですよそんな言い方!
ムッ
私が先か…
そうやってうやむやにしちゃうなら
なんで今日来たんですか

んんッ
あ……
ああ……
あ
ピチュ
もっと…
こうして
ほら
チュッ
チュルッ
ん
嫉妬なんて感情を抱いたら、
それはまるで。
ああッ
ここも……
いいでしょう
……？
センパイ……
まさみちゃん…
こんなコト…
できるんだ
見ようみまねですけどね……
フフ
これで……
はぁあんっ
『落日のパトス』最新第15巻を乞うご期待。

「落日のパトス」公式スピンオフ!

黄昏のエトス

TASOGARE-NO-ETHOS

艶々

女達の禁断の過去が今、そのベールを脱ぐ!!

え?

モデル?

これはまだ…落日する前のストーリー。

若き美人教師・裕生 真。
彼女の悶々とした教師時代…。
漫画家を夢見る少女・神保まさみの
淫靡な学生時代…。
「落日のパトス」の過去が明かされる
スピンオフシリーズ!

女子便所

あ

ああ…

あ
…

あ
…

単行本1~3巻 大好評発売中!!

ヤングチャンピオン・コミックス　B6判　発行:秋田書店

わたしたち教師は
あっ
もし彼とそうなってたら…
あ
たとえば生徒を想っても
あはっ
はん
こんなことするぐらいしか
そしたらわたしは…
は…っ
はっ
ーーいや
ヤバイこれ
超きもちいい

ついに、一線を越える―――

新連載のモデルは仲井間…？
新担当・宮に促されるまま、
仲井間と共に熱海に
取材旅行に行くことになる藤原。
薄暗い風呂場にて、
『被写体』になる彼女。その時―――
そして、並べられた布団で
同衾することになり…。

ついに、二人の関係に新たなる風が吹く。
何も起こらない
などということはありえない。
背徳と淫蕩の旅。

快楽が煙る、背徳の隣人愛欲物語、14巻。

RAKUJITSU-NO-
PATHOS 14
Presented by
Tsuyatsuya
ヤングチャンピオン
コミックス
COMICS

■ヤングチャンピオン・コミックス■

落日(らくじつ)のパトス⑭

2023年 5 月25日　初版発行

著　者　艶(つや)々(つや)

©Tsuyatsuya 2023

発行者　牧内真一郎

発行所　株式会社 **秋田書店**

〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8

☎編集(03)3265-7362　販売(03)3264-7248

製作(03)3265-7373

振替口座 00130-0-99353

印刷所　三省堂印刷株式会社

Printed in Japan

ISBN978-4-253-14218-2

デジタル版　2023年発行

製作所　デジタルカタパルト株式会社

http://www.digital-catapult.com